



武庫の宝

令和6年 5月24日号



三田市立武庫小学校長 大向 勲

《明日は運動会！「フレイフレー武庫っ子！！」》

ゴールデンウィーク明けから本格的に始まった運動会に向けての練習。いつもにも増してグラウンドや体育館から校長室に聞こえてくる子どもたちの声はとっても活気があり、思わず顔がほころんでしまいます。

「がんばれー！！」

クラスメイトの懸命に走る姿へ、心の底から声をからして応援している声が聞えてくるだけで感動してしまいます。

そんな運動会の練習が続く毎日の中、偶然学級文庫にあった一冊の本のタイトルに目が止まりました。

「がんばれっていわないで」

児童書です。お話の中身はさておき、私は「がんばれ」という言葉に、今一度向き合えた気がしました。（その本との出会いに、そして子どもたちの「がんばれー！」という声に感謝です。）

子どもたち、めちゃくちゃがんばってます。がんばりは人と比べるものではありません。それぞれの「がんばり」があります。そこに価値を見つけ、伝えてあげたいです。

その本はがんばれってという言葉はなくても、例えばそっとそばにいてくれるだけでも時にはいいんだよということを教えてくれるのですが、私はその矢先に右写真のおーむくんに持たせる旗を「がんばれ武庫っ子！」と書きそうになり、改めて簡単にがんばれって言うなあと思いました。

「フレイフレー」は英語で hurray、「万歳」や「歓声の声（わあ）」「やったー」にあたる、誰かを力づける言葉だそうです。

声の限り、「がんばれー！」って応援するのももちろん最高に素敵です。間違いなく私も明日叫んでいるでしょう。（心の中だけでなく実際にも）

同時に、この「フレイフレー」も応援のひとつの言葉なのだなと思います。

とにかく、明日が子どもたちにとって幸せな一日となることを願っています。保護者の皆様、今日までがんばってきた子どもたちがそう思ってくれるよう、どうかよろしくお願いたします。

